

前線に伴う降雨による防災情報(第3報)

概要

前線に伴う降雨の影響により、三春ダム管理所では、令和2年7月28日18時40分に洪水警戒体制「警戒体制」に移行し対応してきましたが、ダムへの流入量が減少し、今後まとまった降雨が予想されないことから、7月29日9時00分に洪水警戒体制「注意体制」に移行しました。

1. 三春ダム管理所の体制

①	7月28日	17:00	注意体制	③	7月29日	9:00	注意体制
②	7月28日	18:40	警戒体制				

2. 三春ダムの状況

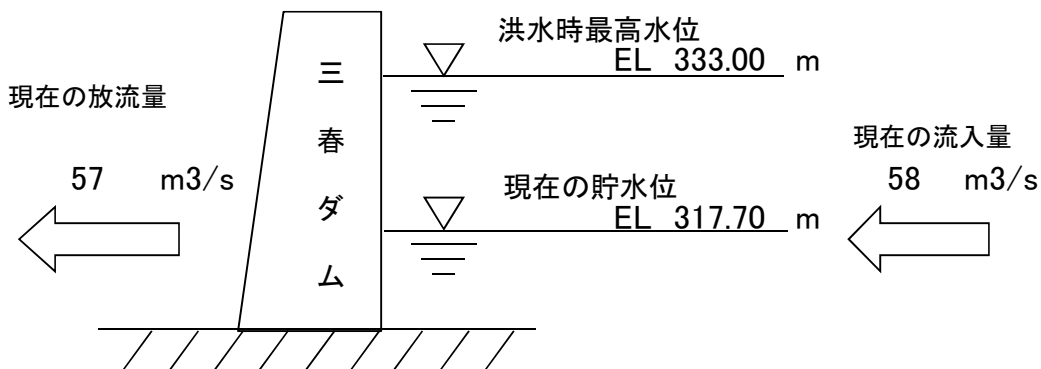
ダムの状況は

令和2年7月29日 9時00分 現在

流域平均時間雨量(29日8時～29日9時)	1 ミリメートル
流域平均累計雨量(27日11時～29日9時)	105 ミリメートル
流入量は毎秒	58 立法メートル
ダム放流量は毎秒	57 立法メートル
貯留可能容量	2,800 万立法メートル

貯水位は標高 317.70 メートル

(洪水貯留準備水位は標高 318.00 メートル)



3. 今後の見通し

今後、ダムからの放流量は減少しますが、ダム下流河川の水位が平常時の状況に回復するまで、引き続き注意してください。

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 三春ダム管理所
 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
 電話 0247-62-3145
 FAX 0247-62-3170

所長 シロト 孝 (内線201)
 管理係長 オノデラ 小野寺 友樹 (内線332)